

特定非営利活動に係る令和 2 年度事業計画

(令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人ユーアイ自立支援の会

はじめに

特定非営利活動法人ユーアイ自立支援の会は、自らが掲げる理念に基づく方針及び関係法令を遵守し、就労継続支援 B 型事業所「ユーアイ工房」及び相談支援センターウイイルにおけるサービスの向上により、適正な収入を確保し、もって安定的な財政基盤を構築すること目指します。

組織理念（使命）

障がい者が人間らしく生きることを支え続け、共に歩む

各部門の課題

《事業部門》

【障害者総合支援法に基づく事業】

(1) 利用者支援の充実

今年 5 月 15 日に相談支援センターウイイルを開設しました。利用者に満足感・達成感・生きがいを感じていただけるようなサービス提供に努めます。就労継続支援 B 型事業所、相談支援事業所としての役割を積極的に果たしつつ、特にユーアイ工房においては利用者の日中の居場所としての役割も意識し、利用者の様々な悩みや苦しみに耳を傾け共に解決を模索します。これらの取組によって利用者には選ばれる事業所を目指します。

(2) 自立支援…ユーアイ工房、相談支援センターウイイル

利用者の健康状態のチェックや清潔保持に配慮し、医療機関受診の際の送迎や服薬管理など必要な支援を行います。また、利用者が地域で生活を送るうえで発生する課題についても相談援助を行います。

(3) 利用者工賃の向上…ユーアイ工房

今年度は、リサイクル事業と農業が主作業となります。それぞれの事業で創意工夫して収益を向上させ、工賃の向上を目指します。

(4) 関係機関との連携

就業・生活支援センター及びその他の関係事業所等との積極的な連携・交流を図り、利用者支援の向上につなげます。

【環境保全活動事業】

(1) リサイクル事業

今年度は就労先事業所の移転を予定しています。アルミ缶の回収量は前年度比 1.6%増、スチール缶は前年度比 16.5%減となっています。アルミ缶の回収量の一層の増加を目指します。

その他の作業として、様々な減容作業をおこなっています。今年度もこの分野に力を入れ取組みます。

(2) 農産物生産事業

既存のビニールハウス二棟以外に清水基金の助成金を活用して平成 30 年 2 月に新たに小型のビニールハウス 6 棟を建設し、パッションフルーツの栽培及び花苗、野菜苗の栽培を行っています。また既存のビニールハウス 2 棟ではパッションフルーツとミニトマトを栽培しています。これらの作物の安定的な販売先の開拓が課題となっています。

【社会参加啓発事業】

(1) 施設外就労

ユーアイ工房の利用者の社会参加及び職業訓練の場として企業への施設外就労は重要な取組であり、現在の施設外就労先（株）ユーアイ産業及び（株）西仲勝農園との協力関係を継続し、改善点などについて意見交換を進めます。また、今年度からの就労先として、（株）はるぜんを予定しています。

(2) 製品製造事業

貝のアクセサリ、その他小物の製造販売については、製品製造に関わる利用者の育成及び販売先の開拓が課題となっています。

(3) 芸術活動

障害者による芸術活動については、今年度は芸術活動に参加する利用者を更に募ることと内容の充実を図るとともに助成金を活用して発表の機会を確保します。

(4) 新規事業の開拓

利用者の希望や特性に合致した作業を提供すること、併せて収益性の高い作業によって工賃の向上を図ることが必要です。

《管理部門》

(1) 職員の資質向上

内外部の研修へ積極的に参加することを通じて、職員の知識・スキル・モラルの向上を図ります。現在、福祉系資格については、県社協の研修による相談支援員資格保有者 1 名、サービス管理責任者資格保有者 4 名、また国家試験による資格保有者は精神保健福祉士 1 名、社会福祉士 2 名、介護福祉士 2 名となっています。今後も資格取

得助成制度によって、自己啓発に努める職員を支援します。

(2) 安全管理

ミーティングの充実によりヒヤリハット等の情報を共有化し、事故防止に努めます。

(3) 職員の処遇改善と人財育成

給与制度と人事制度を活用し、人財育成に努めます。

(4) 透明な運営の確保

運営会議や職員会議を継続的に開催し、双方向からの意見交換を図ることによって、風通しのいい事業所運営を確保します。

(5) P D C A サイクルを活用した事業展開

事業部門で計画した事業を実施し、適切な時期に事業の現状をチェックすることを通じて事業の改善につなげる。このP D C Aサイクルを活用した事業展開を実施します。